

協 定 企 業 名	川崎重工業株式会社
開 催 日	平成28年4月20日(水)～22日(金)
開 催 場 所	日鉄鋳業(株)鳥形山鋳業所、長者ツバキウネ町有林、中央公民館など
主な参加者・人数	川崎重工業(株)新入社員等(46名)、地域の方(2名)、仁淀川森林組合(4名)、明神林業(6名)、仁淀川町(9名)、高知県(2名) 総勢69名
交流活動の概要	<p>【1日目】神戸工場オリエンテーション→高知県仁淀川町(観光センター)へ</p> <p>【2日目】山林散策、日鉄鋳業(株)鳥形山鋳業所の見学、しもなの郷</p> <p>【3日目】間伐体験、環境学習(中央公民館)</p>
当日の様子	<p>今年も仁淀川町で川崎重工業(株)の新入社員研修が行われました。2泊3日の研修では、間伐をはじめ様々な体験を通じて同期の絆を深めていただきました。</p> <p>1日目は神戸工場でオリエンテーションをし、その後は仁淀川町までの移動となりました。</p> <p>2日目は、あいにく雨となりましたが、カッパを着用し、観光センター近くの山林を散策しました。その後は、日鉄鋳業(株)鳥形山鋳業所で、大型車両の修理工場を見学しました。</p>
	  <p>2日目の宿泊先は廃校舎を利用した宿泊施設「しもなの郷」です。各班役割分担をし、夕食の準備をしました。</p>
	 
	  <p>毎年恒例のドラム缶風呂(男子のみ)も体験しました♪</p>

3日目の午前中は、「Kawasaki-仁淀川憩いの森」で間伐体験をしました。
ノコギリで倒した木は、皆でかついで平な場所まで移動させ、チェーンソーを使って輪切りにする体験も行いました。



午後からは中央公民館で環境保全講座とし、高知県の職員から、高知県の森林の現状や協働の森づくり事業についての話がありました。

講座終了後の質問タイムには、「なぜ木材価格は下がってしまったのか?」、「間伐材は木質バイオマス等に利用しているのか?」といった質問が沢山あり、新入社員の皆さんの積極性に感心しました。

新入社員の皆さんは、5月からは、それぞれ配属先に行かれるとのこと。今後のご活躍をお祈りいたします。

川崎重工業の皆さん、サポートしてくださった関係者の皆さん、3日間本当にお疲れ様でした。

